

# 記載例

第1号様式（第8条関係）

## 函館市新エネルギーシステム導入補助金等交付申請書

令和〇〇年（20〇〇年）〇〇月〇〇日

函館市長様

名義人の住所・氏名

住所 函館市東雲町4番13号  
申請者 氏名または団体名 函館 太郎  
および代表者氏名  
電話番号 (0138) 12-3456

補助事業等の名称 函館市新エネルギーシステム導入補助金

上記の補助対象事業に関し、補助金等の交付を受けたいので、函館市新エネルギーシステム導入補助金交付要綱第8条第2項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 補助事業等の目的およびその概要

クリーンエネルギーを積極的に活用し、環境負荷の低減を図るため

- 太陽光発電システム
- ガスエンジンコージェネレーションシステム
- 定置用リチウムイオン蓄電池

申請するものに

2 補助対象事業の着手および完了の予定期日

着手 令和〇〇年（20〇〇年）〇〇月〇〇日  
完了 令和〇〇年（20〇〇年）〇〇月〇〇日

完了日は領収書発行日以降になるように記載

3 補助事業等に要する経費（補助対象経費および消費税額等の合計）

金 3,080,000円

別紙の「3 補助対象経費」に消費税額をたした金額

4 補助金等交付申請額

金 100,000円

5 補助事業等の内容 別紙のとおり

1 設置場所 (住宅の状況, 郵便番号, 住所または地番を記載)

新築 既築 建売 建替 / 住所 地番

(〒 041-1234 ) 函館市〇〇町〇番地〇

2 申請設備 (設置する設備に  を記入すること)

※ 最大出力 (公称最大出力) および蓄電池の容量は, 小数点以下第3位を切り捨てし, 記載すること。

太陽光発電システム

メーカー/型式	〇〇株式会社	000-0000
枚数/最大出力の合計値	20 枚	12.3kw
補助対象経費 (a)		1,700,000 円
交付申請額		50,000 円

ガスエンジンコージェネレーションシステム

メーカー/型式		
最大出力		kw
補助対象経費 (b)		円
交付申請額		円

定置用リチウムイオン蓄電池

メーカー/型式	〇〇株式会社	111-1111
容量	( <input checked="" type="checkbox"/> 実効容量 <input type="checkbox"/> 定格容量)	4.5kwh
補助対象経費 (c)		1,100,000 円
交付申請額		50,000 円

3 補助対象経費 (a+b+c)

金 2,800,000 円

4 交付決定通知書の送付先

申請者宛て

手続代行者宛て

手続代行者 (工事業者等) が申請している場合は, 会社名等を記載すること

会社名	△△株式会社	担当者名	〇〇 〇〇
電話番号	0138-98-7654	Mailアドレス	abcdefgh@mail.co.jp
住所	(〒040-1234) 函館市〇〇町〇番〇号		

## 5 確認事項（内容を確認し を記入）

- 同一敷地内において、設置する発電設備（既設発電設備を含む）の最大出力の合計値は、50 k w未満である。
- 補助対象設備について、国または公共団体等から他に補助金等を受けておらず、また、今後も申請しない。
- 補助事業等の内容の変更、対象設備の経費の変更、予定の期間内に完了しない場合、または事業の遂行が困難になった場合は速やかに連絡する。
- 函館市に納める税の納付状況について、必要な範囲で調査を行うことについて同意する。
- 太陽光発電システムおよびガスエンジンコージェネレーションシステムは電気の自家消費を主たる目的として設置する。
- 定置用リチウムイオン蓄電池を設置する場合、太陽光発電システムまたはガスエンジンコージェネレーションシステムと接続させる。
- 共同名義人がいる場合、申請者以外の同意を得ている。  
（工事請負契約書または建物の登記簿謄本に複数名の記載がある場合）

確認者氏名

函館 太郎

確認者氏名には申請者が直筆で記入すること。  
ただし、メールで申請する場合、直筆で記載したものを電子化したものは認める。